

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 間質性肺炎合併肺癌における免疫チェックポイント阻害剤の安全性と有効性を検討する多施設後方視的研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 呼吸器内科 職位・氏名 教授・岸 一馬

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科では、間質性肺炎を合併している非小細胞肺癌の患者さんに免疫チェックポイント阻害剤を投与した際の、安全性と有効性を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、間質性肺炎を合併している肺癌患者さんも免疫チェックポイント阻害剤の恩恵を受けられるのかどうかを明らかにすることにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2016年1月～2020年12月までに東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科において、進行/再発肺癌と診断され、免疫チェックポイント阻害剤を投与されていて、かつ間質性肺炎を合併している患者さん

方 法：患者さんの臨床情報を用いて行われます。

【研究に用いられる試料・情報】

臨床情報：病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等

【外部からの試料・情報の提供】

他施設から提出された臨床情報を、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師：岸 一馬 役職：教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科

職位・氏名 教授・岸 一馬

電話 03-3762-4151 内線 6555